

2024年12月期 決算説明会

2025.2.27

- 1** 2024年12月期全社事業概要
- 2** 2024年12月期事業別業績概要
- 3** 2025年12月期以降の取り組み

- 1 2024年12月期全社事業概要
- 2 2024年12月期事業別業績概要
- 3 2025年12月期以降の取り組み

2024年12月期 業績ハイライト 見通し比

単位：百万円	2024年12月期 見通し (2024年8月修正)	2024年12月期	増減額	増減率
売上高	3,180	3,072	△ 108	△ 3.4%
営業利益	115	88	△ 26	△ 23.4%
営業利益率	3.6%	2.9%	—	△ 0.7P
経常利益	122	122	0	0.8%
経常利益率	3.8%	4.0%	—	0.2P
当期純利益	81	50	△ 30	△ 37.4%

主要な事業領域での想定を上回る不透明感が継続
2024年8月に見通し修正し、12月で固定資産を一部売却

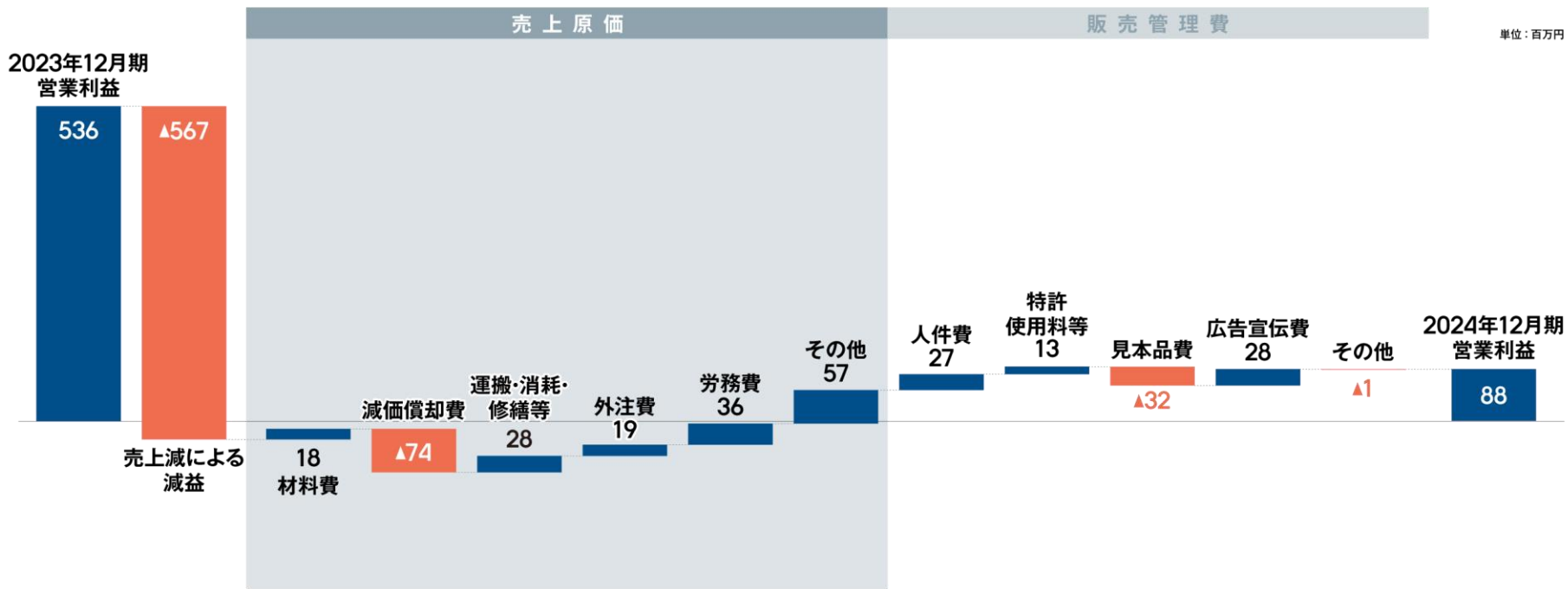
2024年12月期 業績ハイライト 前年比

単位：百万円	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率
売上高	3,640	3,072	△ 567	△ 15.6%
売上総利益	1,507	1,024	△ 482	△ 32.0%
売上総利益率	41.4%	33.3%	—	△ 8.1P
販売費及び一般管理費	970	936	△ 33	△ 3.5%
営業利益	536	88	△ 448	△ 83.6%
営業利益率	14.7%	2.9%	—	△11.8P
経常利益	533	122	△ 410	△ 77.0%
経常利益率	14.7%	4.0%	—	△ 10.7P
当期純利益	363	50	△ 313	△ 86.1%

経費縮減を厳格に実施し、かろうじて利益を確保

営業利益 増減分析

☑ 各費用項目の縮減により売上減少の影響を可能な限り緩和



貸借対照表サマリー

単位：百万円	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率
流動資産	1,562	1,535	△ 26	△ 1.7%
固定資産	3,418	3,165	△ 252	△ 7.4%
資産合計	4,980	4,701	△ 279	△ 5.6%
流動負債	1,128	1,011	△ 117	△ 10.4%
固定負債	990	788	△ 202	△ 20.4%
負債合計	2,119	1,799	△ 319	△ 15.1%
純資産合計	2,861	2,901	40	1.4%
自己資本比率	57.4%	61.7%		

【資産】 減価償却の進行および固定資産売却で減少

【純資産】 当期純利益の計上により増加

【負債】 未払法人税等および各種引当金が減少

【自己資本比率】 高水準を維持

キャッシュ・フロー計算書 サマリー

単位：百万円	2023年12月期	2024年12月期	増減額	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	389	529	139	35.8%
固定資産の取得による支出	△ 705	△ 241	464	65.8%
その他	△ 12	29	41	329.9%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 717	△ 212	505	70.5%
短期借入金の純増減額（△は減少）	100	50	△ 50	△ 50.0%
長期借入れによる収入	550	100	△ 450	△ 81.8%
長期借入金の返済による支出	△ 255	△ 256	△ 0	△ 0.3%
リース債務の返済による支出	△ 101	△ 76	25	24.6%
その他	32	△ 17	△ 49	△ 154.2%
財務活動によるキャッシュ・フロー	325	△ 200	△ 525	△ 161.7%
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 3	116	119	3,610.5%
現金及び現金同等物の期首残高	306	303	△ 3	△ 1.1%
現金及び現金同等物の期末残高	303	419	116	38.4%

営業活動によるキャッシュ・フロー 減価償却費増加ならびに売上債権減少により増加
 投資活動によるキャッシュ・フロー 固定資産の取得による支出が減少
 財務活動によるキャッシュ・フロー 借入れ資金の返済を進めたことにより減少

- 1** 2024年12月期全社事業概要
- 2** 2024年12月期事業別業績概要
- 3** 2025年12月期以降の取り組み

事業概要・事業領域

3Dプリンター事業

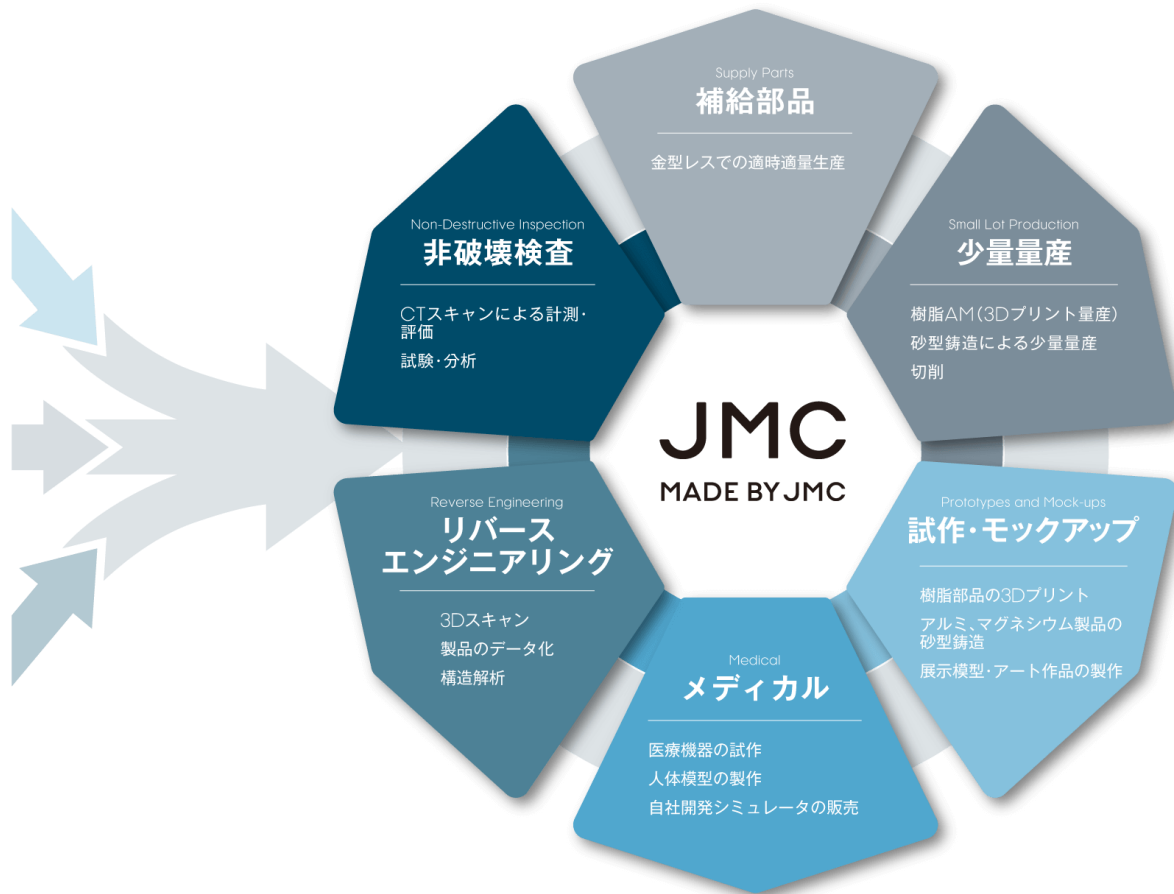
工業部品の試作から販促向けの模型、アート作品など幅広い分野に向けて3Dプリントサービスを提供。業界屈指のノウハウでお客様の課題を解決する。

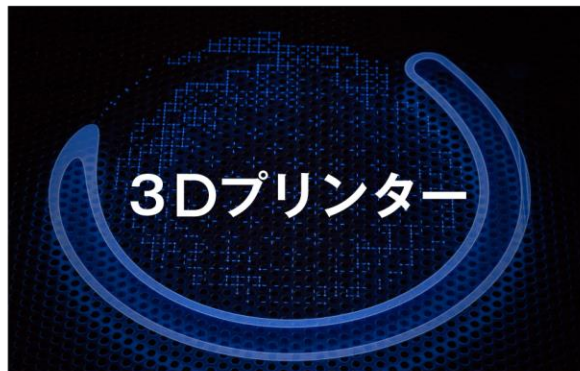
鋳造事業 (砂型鋳造)

砂型鋳造によってアルミ、マグネシウムの鋳物製造を行う。高い品質と対応力を強みに、自動車・ロボット分野を中心に多くのユーザーから支持を得る。

CT事業

産業向けに特化したCTスキャナによって非破壊検査や、三次元測定サービスを提供。あらゆるニーズに対応可能な設備力・技術力によって業界トップの実績を誇る。





心臓カテーテルシミュレーター
「HEARTROID」の認知拡大
量産部品への対応



第8期棟での生産品目拡大
自社プロダクトの強化



高収益モデル化へ

「MADE BY JMC」の実現のため、先を見据えた施策を展開

- ☑ 事業環境の変化に対応した施策を展開
- ☑ 一部施策の業績寄与は次年度以降へ

3Dプリンター

心臓カテーテルシミュレーター
「HEARTROID」の認知拡大
量産部品への対応

- ▶ 営業リソースを拡充し、南米の拡販強化
- ▶ 中空形状の自動車パーツ量産継続
- ▶ 組織体制を見直し、活動スピードを向上

砂型鑄造

第8期棟での生産品目拡大
自社プロダクトの強化

- ▶ 「ギガキャスト」(大型鑄造品) ニーズを捕捉し、一部は受注実績を残した
- ▶ レストアブランドプロダクトの一部で製品品質の確立に時間を要した

CT

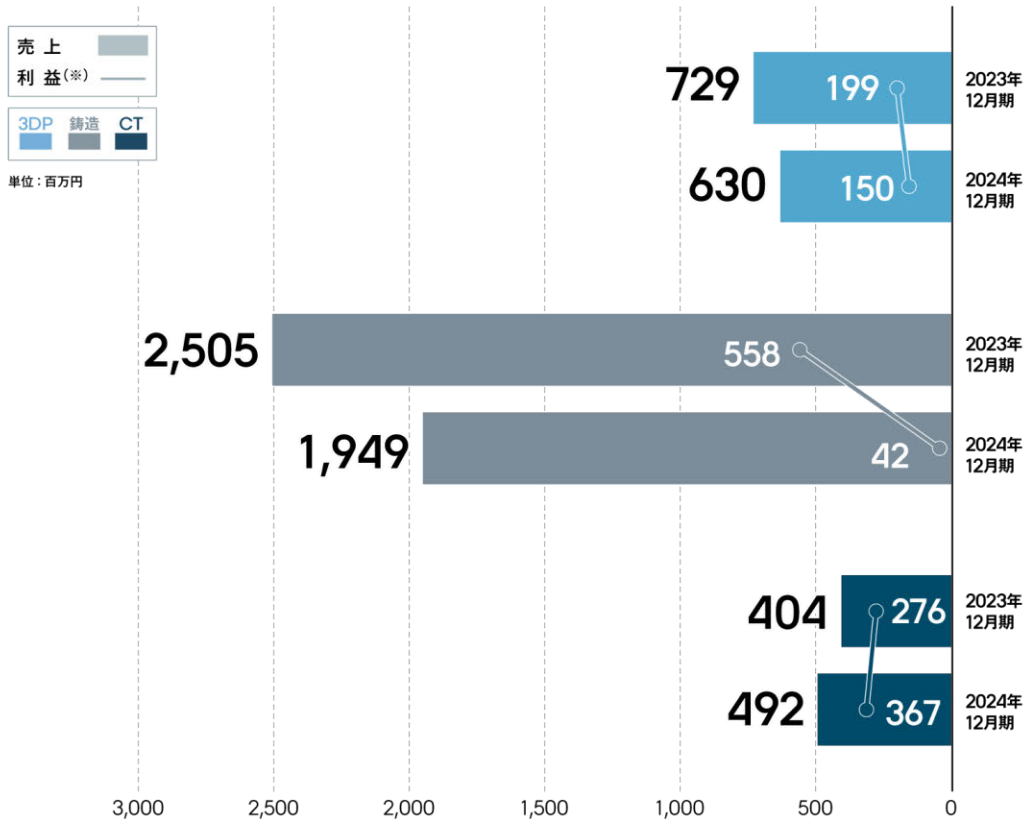
高収益モデル化へ

- ▶ バッテリー分野の展示会に積極出展
- ▶ 精密機器メーカーへの装置販売実施
- ▶ 業績の下支え(前期比で増収増益を達成)

2024年12月期 セグメント別情報

単位：百万円	売上高				セグメント利益			
	2023年 12月期	2024年 12月期	増減額	増減率	2023年 12月期	2024年 12月期	増減額	増減率
3D プリンター 事業	729	630	△ 99	△ 13.6%	199	150	△ 49	△ 24.6%
鑄造事業	2,505	1,949	△ 556	△ 22.2%	558	42	△ 515	△ 92.3%
CT事業	404	492	87	21.7%	276	367	91	33.1%
その他					△ 497	△ 472	24	4.9%
損益計算書 計上額	3,640	3,072	△ 567	△ 15.6%	536	88	△ 448	△ 83.6%

2024年12月期 セグメント別情報



3Dプリンター事業

2023年12月期
「HEARTROID」ラインナップ強化を進めたものの、成約までの時間が長期化

2024年12月期
工業向け試作品は案件数増加が伸び悩むも、様々な造形バリエーションの提案を実施

鋳造事業

2023年12月期
「ギガキャスト」試作品の受注から納品の実績を残した
FA関連の既存大型需要を見込まず、新たな顧客を獲得

2024年12月期
レストア分野のプロダクトで品質確立
大型鋳造部品対応強化のため、設備導入を継続

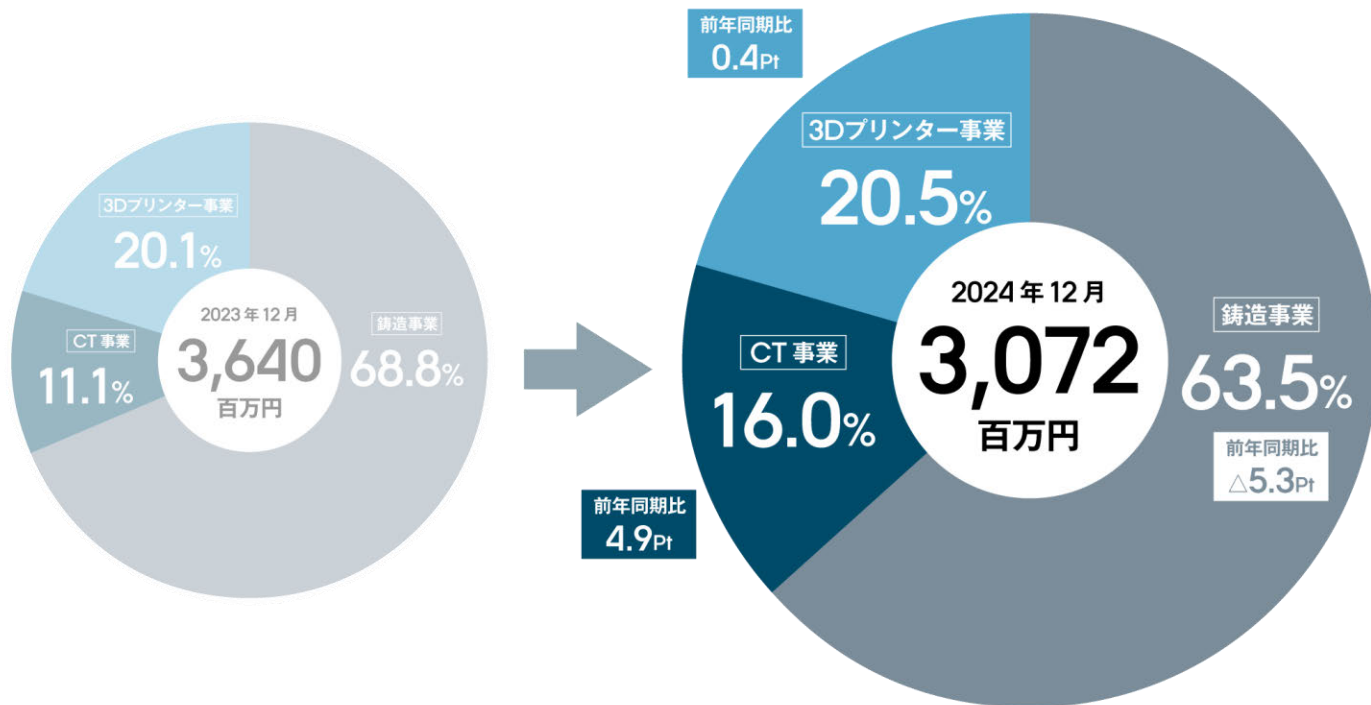
CT事業

2023年12月期
バッテリー分野でのサービス需要獲得が順調に推移
効率を意識したスキャンオペレーションへの取り組み継続

2024年12月期
CT装置販売(1台)

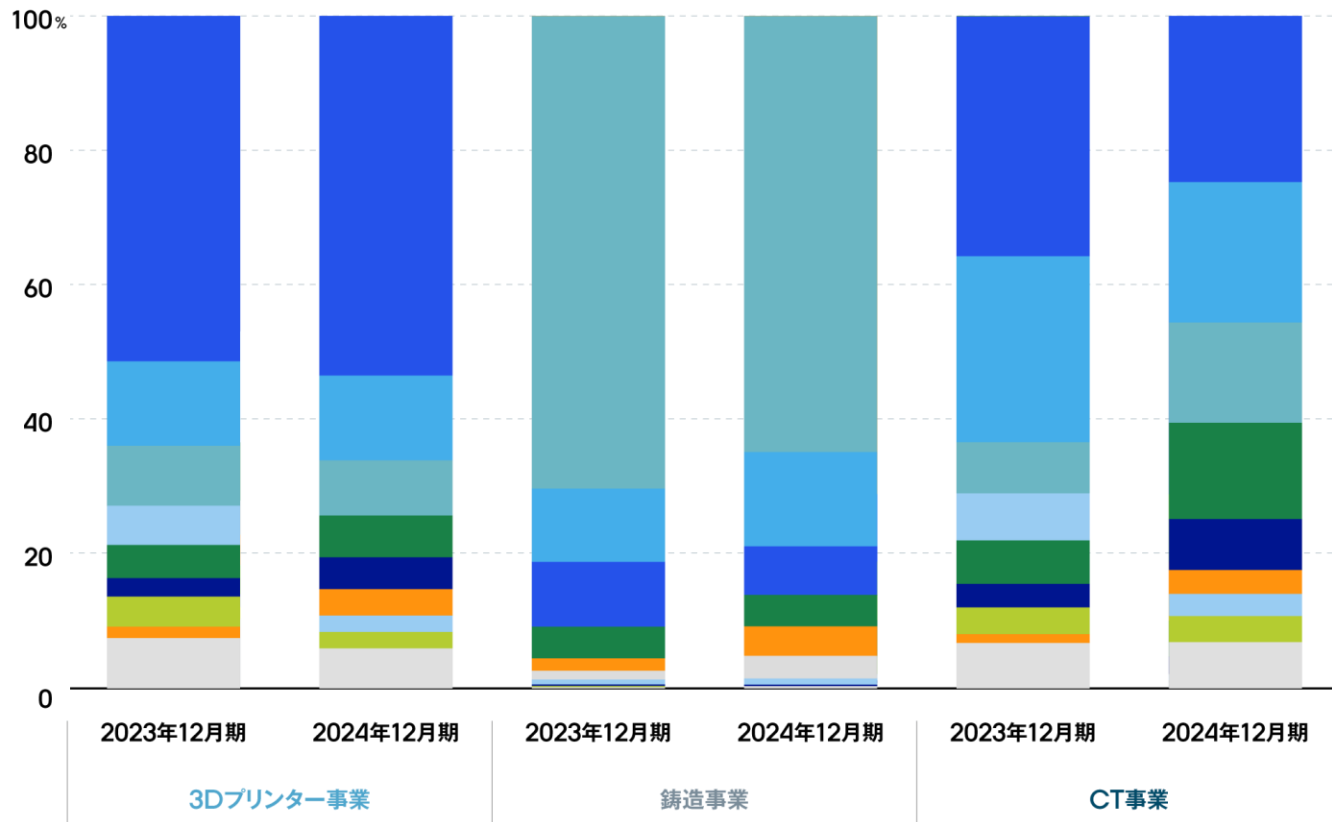
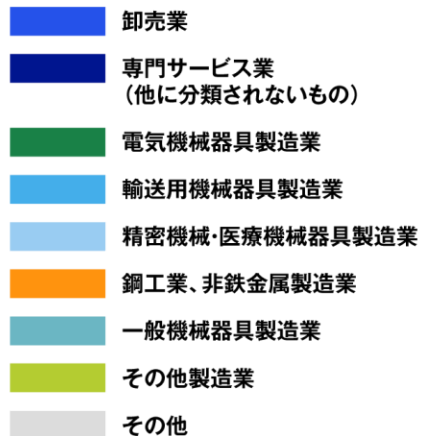
(※) 一般管理費控除前のセグメント利益

セグメント別売上高比率



(注) 外部顧客への売上高の比率

産業別売上高比率



2025年12月期 見通し

単位：百万円	2024年12月期	2025年12月期	増減額	増減率
売上高	3,072	3,300	227	7.4%
営業利益	88	240	151	172.5%
営業利益率	2.9%	7.3%	-	4.4P
経常利益	122	230	107	87.1%
経常利益率	4.0%	7.2%	-	3.2P
当期純利益	50	150	99	196.0%

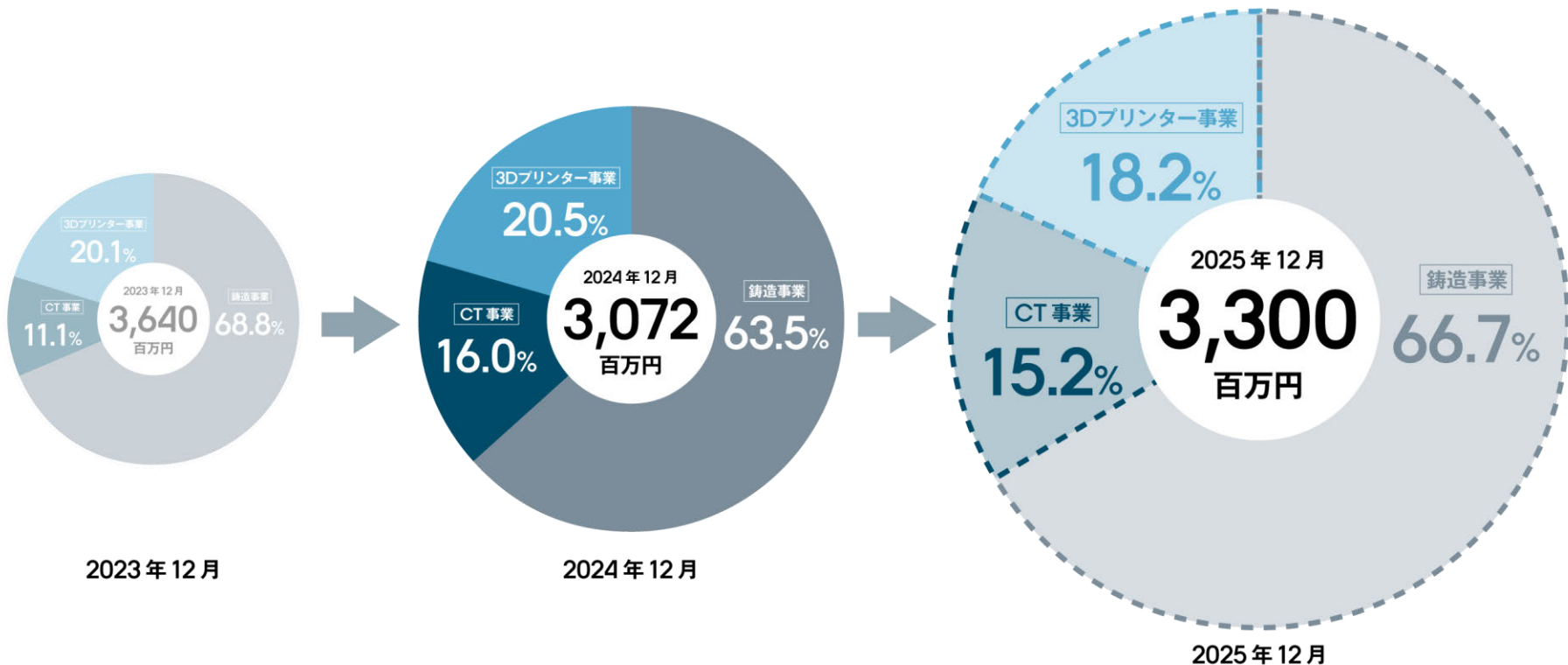
※実際の業績等は、さまざまな要因の変化等によりこれらの見通しと異なる場合があります。

2025年12月期 セグメント別見通し

単位：百万円	売上高				セグメント利益			
	2024年 12月期	2025年 12月期	増減額	増減率	2024年 12月期	2025年 12月期	増減額	増減率
3D プリンター 事業	630	600	△ 30	△ 4.8%	150	122	△ 28	△ 19.0%
鑄造事業	1,949	2,200	250	12.8%	42	240	197	458.4%
CT事業	492	500	7	1.6%	367	367	0	△ 0.1%
その他					△ 472	△ 489	△ 16	△ 3.4%

※実際の業績等は、さまざまな要因の変化等によりこれらの見通しと異なる場合があります。

2025年12月期 セグメント別売上見通し



(注) 外部顧客への売上高の比率

- 1** 2024年12月期全社事業概要
- 2** 2024年12月期事業別業績概要
- 3** 2025年12月期以降の取り組み

「MADE BY JMC」を目指した取り組みを さらに加速

新たな成長ステージへ突入

JMC だから提供できる



高い次元で施策を融合する

振り返り

□ 装置保守、材料のコスト増

□ 同一装置による定型的な提案

新たな成長ステージに向けた取り組み

☑ 独立系のサービスビューローとしての立ち位置強化

自社開発装置を携えた造形サービス提供

樹脂材料の独自開発に着手

☑ 「マルチ3Dプリンターファクトリー構想」の実現

造形バリエーションの拡張

(半導体・マイクロコネクタ市場へのサービスを3月に開始)

振り返り

- 拡販に向けた営業人員強化
(コスト先行)

新たな成長ステージに向けた取り組み

- ☑ 新たな有望市場として南米エリアをターゲット
 - 多言語でのWEB環境の構築
 - ファイナンスを活用した販路拡大
 - 海外拠点の設立も視野に



**人的リソース活躍の最大化と、
効率的な投資判断の実施**

振り返り

□ ファクトリーオートメーション
関連の受注不透明化

□ ギガキャスト試作のノウハウ蓄積

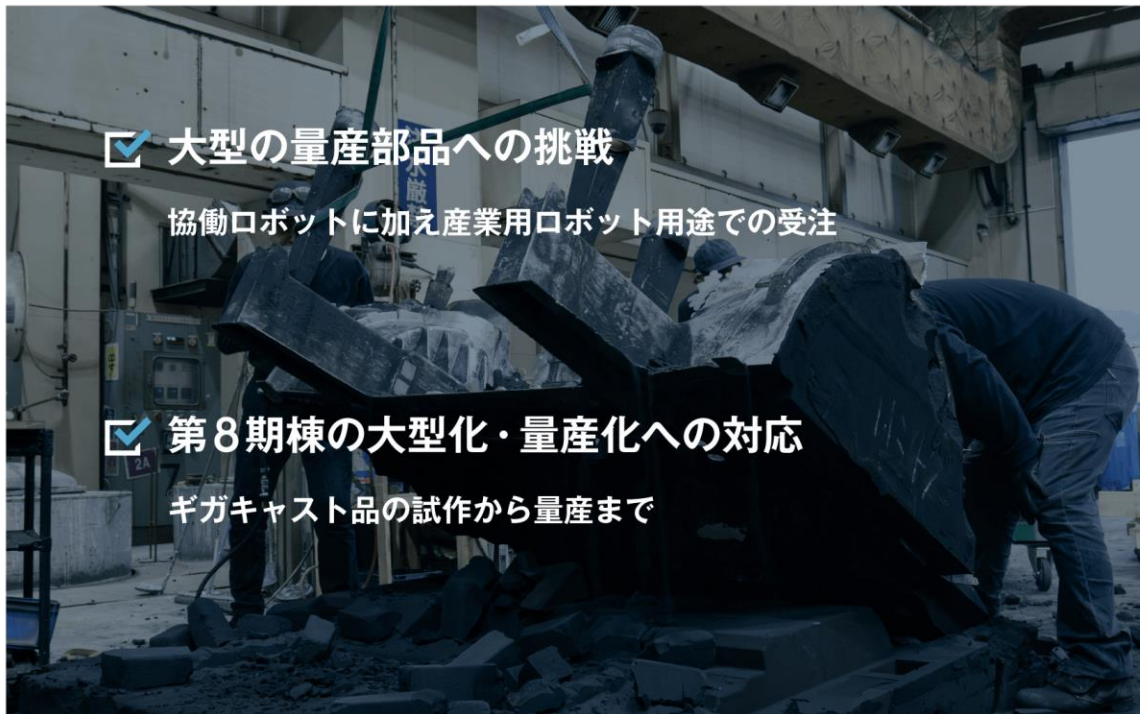
新たな成長ステージに向けた取り組み

☑ 大型の量産部品への挑戦

協働ロボットに加え産業用ロボット用途での受注

☑ 第8期棟の大型化・量産化への対応

ギガキャスト品の試作から量産まで



振り返り

- 「新素材 × 新技術」への取り組みを開始
- レストア分野での開発、製造コスト増

新たな成長ステージに向けた取り組み

☑ 新素材を用いた鑄造技術の確立

☑ 獲得したノウハウを製品に転化
(啓蒙を経て採用フェーズへ)

“LZ6”の開発から発表へ

大手自動車メーカーの純正オプションパーツとしての採用を目指す
補給部品の総合的な受け皿へ

**砂型鑄造での量産採用を実現できる
絶対的な企業へ**

振り返り

- バッテリー分野の受注旺盛
- 新たなニーズ探索を開始
- 設備投資ニーズへの提案

新たな成長ステージに向けた取り組み

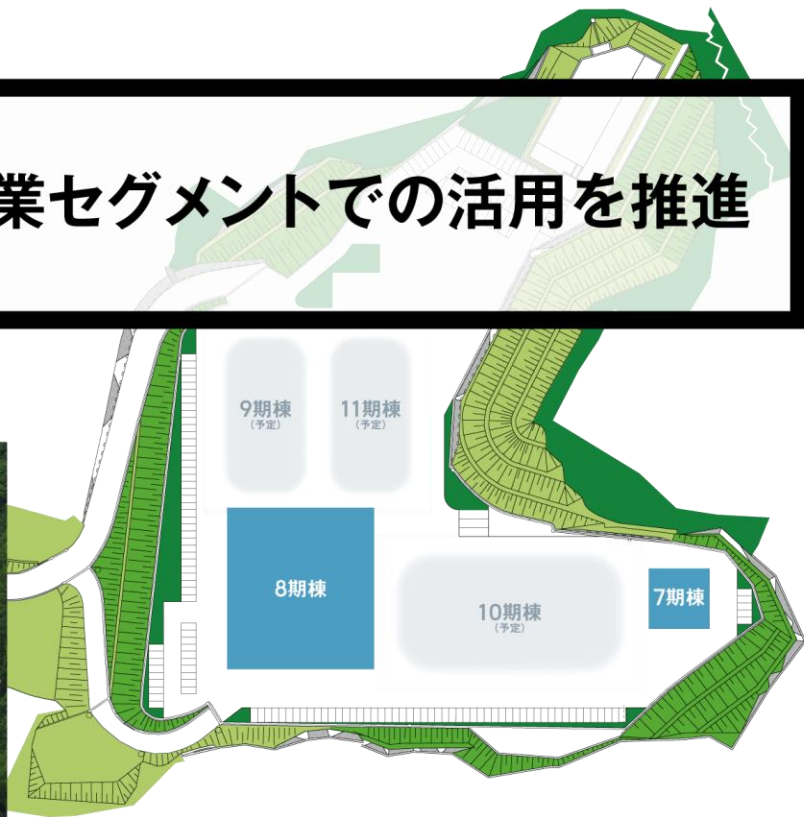
- バッテリー分野でのCT認知度の向上
- 共同セミナー、事例発表などを通じた啓蒙活動の継続
- ナノフォーカス機の増備
- 既存装置の入替も含めたニーズ調査を本格化
- 装置メーカーと共同で研究開発部門への積極的な提案とトライスキャン環境の提供

**堅調な需要を取り込みつつ、
次のトレンドを見据えた戦略的な活動へ**

砂型低圧鑄造量産設備
大型熱処理設備

+

全ての事業セグメントでの活用を推進



Appendix



- [会社名] 株式会社JMC
- [設立] 1992年12月18日
- [資本金] 817,533千円
- [上場市場] 東京証券取引所グロース(5704)
- [従業員数] 172名(臨時雇用者含む)
- [代表者] 代表取締役社長兼CEO 渡邊 大知
- [本社所在地] 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目5番5号

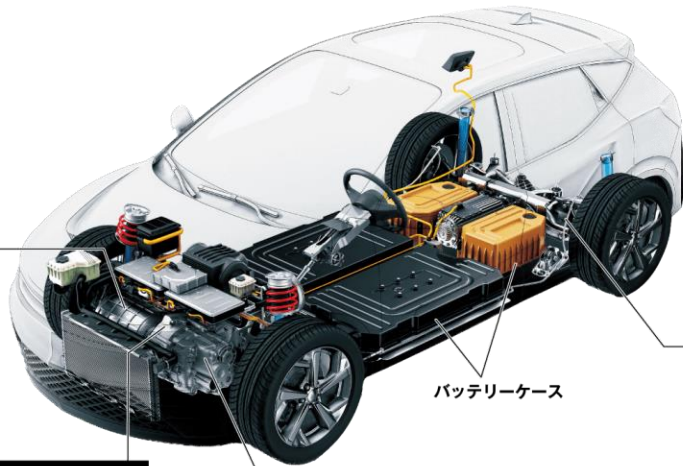
ホームページのご案内



当社ホームページでは決算情報・プレスリリースのほか、各事業の詳しい内容を発信しています。

www.jmc-rp.co.jp

砂型による少量生産の具体例



内燃機部品



- シリンダーヘッド
- シリンダーブロック
- オイルパン
- ヘッドカバー
- クランクケース
- タービンハウジング
- インテークマニホールド
- フェューエルデリバリーパイプ
- オイルポンプ

モーター部品



- モーターケース
- インバーターケース

駆動・伝達及び操作部品



- タイミングチェーンカバー
- オルタネーター



保安部品



- サスペンションメンバー
- ブレーキキャリア
- ナックルアーム

工場紹介

コンセプトセンター 伊豆木
長野県飯田市
鑄造事業
量産工場・熱処理

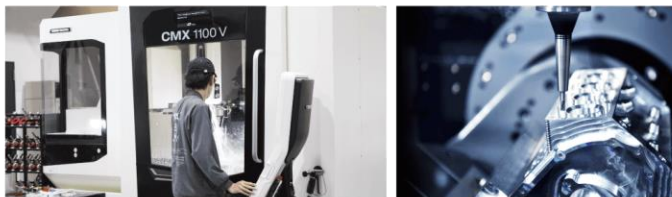
コンセプトセンター 川路
長野県飯田市
鑄造事業、CT事業
試作工場

ミーリングセンター
静岡県浜松市浜名区
鑄造事業
機械加工工場

本社
神奈川県横浜市港北区
3Dプリンター事業
CT事業

AMセンター
神奈川県横浜市港北区
3Dプリンター事業

事業紹介



鑄造事業

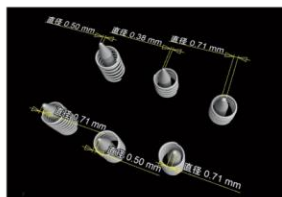
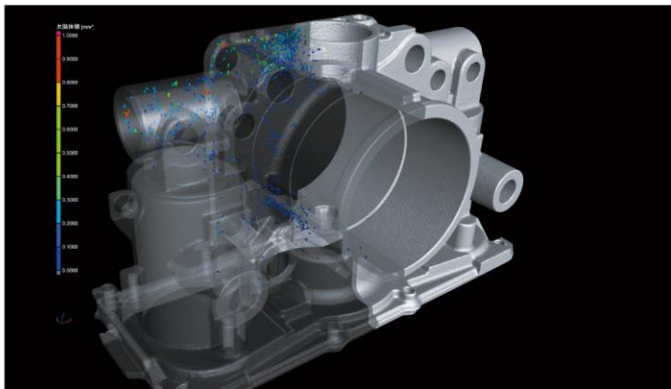
精密砂型鑄造による試作、量産を行っています。柔軟な材料対応力と、社内一貫生産による短納期対応、産業用CTを始めとする最新機器による高度な品質保証を特徴としています。



3Dプリンター事業

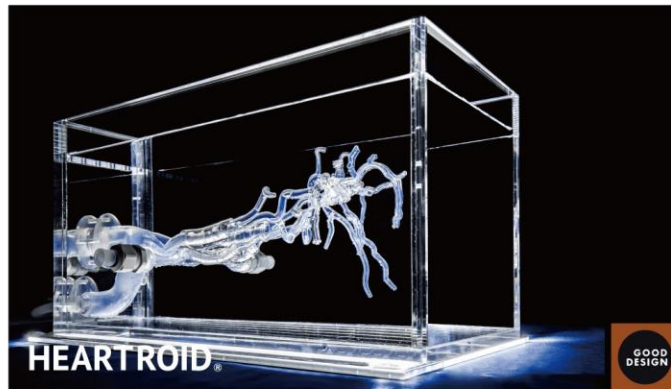
工業部品の試作やモックアップを3Dプリンターで製作するサービスを行っています。豊富なキャパシティで短納期化を実現します。また、2020年7月より3Dプリンターによる樹脂製品の量産サービスを開始しました。

事業紹介



CT事業

産業用CTスキャナを使用した三次元測定サービスを行っています。産業用CTは他の測定方法に比べ、複雑形状や複合部品のスキャンを得意としており、幅広い分野で活躍しています。



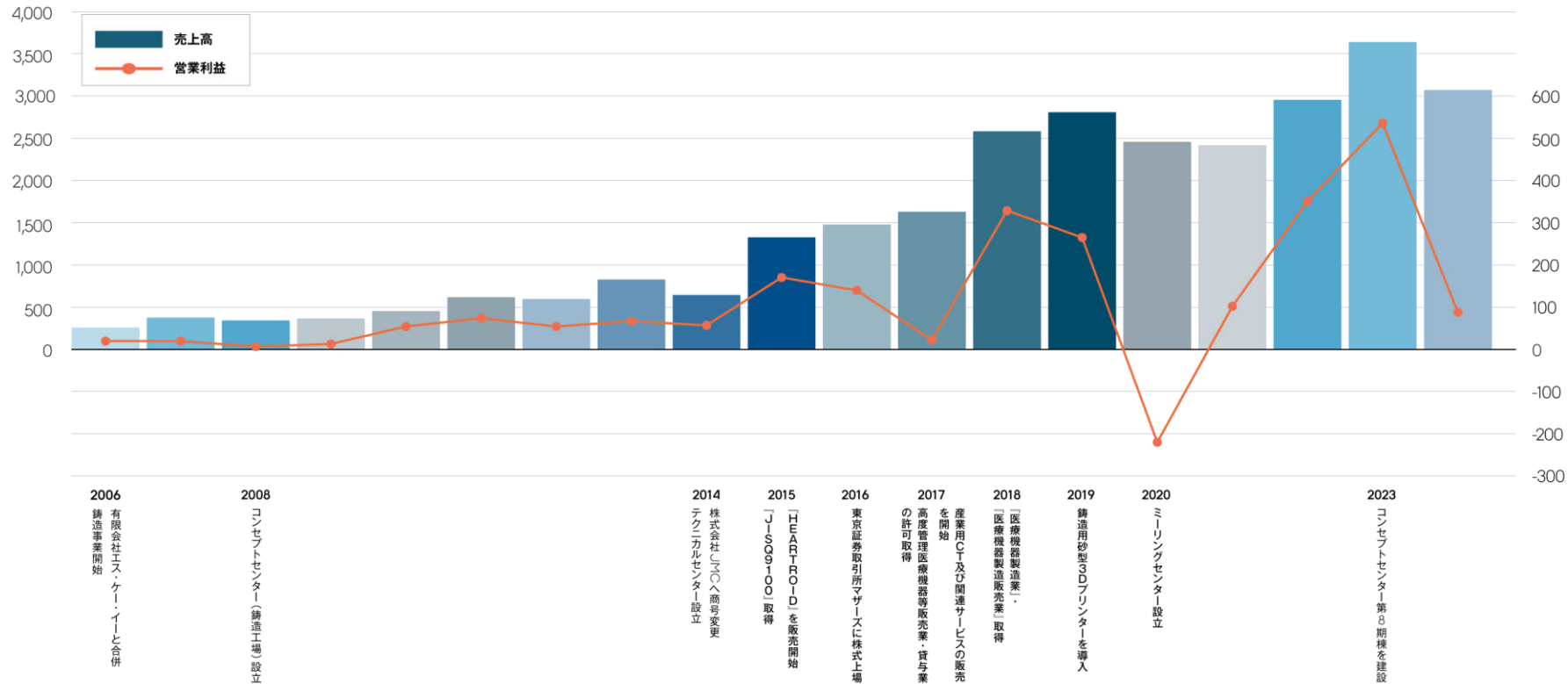
メディカル

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID(ハートロイド)」をはじめとして、3Dプリンター技術を活用したオーダーメイドの臓器モデルや医療用シミュレーターを開発・製造し、治療技術の向上に寄与しています。

業績推移

売上高 (単位: 百万円)

(単位: 百万円) 営業利益



お問い合わせ



JMC コーポレートサイト

jmc-rp.co.jp/



3Dプリンター出力サービス

3d-printout.com/



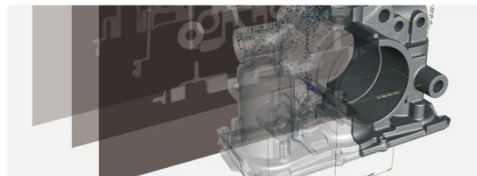
Additive Manufacturing

3d-printout.com/am/



砂型鋳造

metal-casting.jp/



産業用CTスキャンサービス

jmc-ct.jp/



HEARTROID

heartroid.jp/



PZ

pz-vehicles.com



CT生物図鑑

ctseibutsu.jp/



3DiH 3D Innovation Hub

3dih.jp/



将来の見通しに関する注意事項

本説明会および説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです。

将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本説明会および説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

本資料中に記載されているロゴ・会社(機関)名・製品名は、各社(機関)の登録商標または商標です。

将来の見通しに関する注意事項

◆本件に関するご連絡先◆

株式会社JMC 経営企画室

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目5番5号

電話番号:045-477-5751 E-mail:ir@jmc-rp.co.jp